
テルモとオリンパス、米国医療用カテーテル供給で提携拡大

Edited By LogisticsToday On 2015/04/07

テルモとオリンパスは6日、米国で医療用カテーテル製品の業務提携を拡大することに基本合意したと発表した。米国の泌尿器分野では両社間で初めて販売提携を開始する。

両社の強みを活かすことで、医療機器で世界最大の市場となっている米国で事業の拡大につなげる狙い。

テルモの製造するガイドワイヤーをテルモ米国子会社を通じ、オリンパスの米国子会社へ供給、泌尿器分野、内視鏡分野で5月からテルモ製品の販売を米国で段階的に行う。

この提携での当初の重点分野は、オリンパスが豊富な製品ラインアップを持つ泌尿器市場に定めており、オリンパスの消化器分野の製品ラインアップをさらに強化するための取り組みを進める。

提携拡大により、テルモは2016年度に10億円規模の売上を見込む。米国での心臓・末梢血管、脳血管分野のカテーテル製品はテルモがこれまで通り単独で販売する。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/156178>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.